

燃料費調整制度の調整単価について

平成15年7月29日
北陸電力株式会社

本日、電気料金の燃料費調整に用いる通関統計値が公表されたことに伴い、平成15年10月分～12月分電気料金に適用される燃料費調整単価が確定いたしましたので、以下のとおりご案内いたします。

なお、現行水準(平成15年7月～9月分料金)と比べた場合、原油価格が低下したことなどから、引下げの調整となります。

1. 平均燃料価格 (単位：円/kl)

料金改定時の 基準燃料価格	調整を行わない 平均燃料価格の範囲	H15年4～6月 平均燃料価格
10,100	9,600～10,600	9,300

2. 適用時期および燃料費調整単価

適用対象	(単位：銭/kWh)		
	今回 (H15年10～12月)	現行 (H15年7～9月)	現行との差
低圧でお使いのお客さま	9	0	(9)
高圧でお使いのお客さま	9	0	(9)
特別高圧でお使いのお客さま	9	0	(9)

3. 標準家庭 [従量電灯B、30A、310kWh/月ご使用。現行水準で6,686円(消費税込み。初回振替契約(にこにこふりかえプラン)適用)] への影響額

現行水準と比較して、月額29円安くなります。

4. お客さまへの周知方法

平成15年9月検針の際に、「北陸電力からのお知らせ(検針票)」で平成15年10月分～12月分電気料金に適用される調整単価をお知らせいたします。

以上

(参考1) 全日本通関C I F 統計

	H14年10月料金改定時 (H14/4-6月平均)	H15年 4月	5月	6月	4~6月 平均
原油(円/kl)	20,120	23,223	20,455	20,024	21,265
石炭(円/t)	4,941	4,105	4,083	4,045	4,075
為替(円/\$)	129	120	119	118	119
原油価格(\$/b)	24.9	30.9	27.4	27.0	28.5

(参考2) 燃料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや燃料価格の変動をより迅速に電気料金に反映させるため、平成8年1月から導入いたしました。
- ・ 料金改定時の基準燃料価格(平成14年4月~6月の平均値)と四半期ごとの平均燃料価格を比較して、その燃料費の変動幅に応じて電気料金を自動的に調整する制度です。
- ・ 四半期ごとの平均燃料価格の変動幅が基準燃料価格の±5%程度以内の場合は調整しません。
- ・ 四半期ごとの平均燃料価格が基準燃料価格の1.5倍以上となった場合は、1.5倍を上限として調整いたします。(上限燃料価格 15,200円/kl)

[燃料費調整制度のイメージ]

